

小学部の取組を紹介します！



●他学部の先輩と一緒に、委員会活動が始まりました。 🎤

5年生になり委員会活動が始まりました。毎週水・金には、お昼休みに『お昼の放送』を行い、受け付けたリクエスト音楽を流しながら、流暢にマイクパフォーマンスを披露してくれています。月に1回集まる委員会活動の時間には、高等部の先輩のリードの下、放送内容を話し合ったり、季節のイベントや子どもたちのバースデーメッセージのアイデアを出し合ったりしています。



●手洗い指導 🧼

花王さんが行っているプログラムで、『盲学校向け 新・衛生習慣化プログラム みんなで手洗い』のキットを使用し、手洗いについて学習しました。2・3年生の教室では、動画を見た後、手洗いの練習をしました。蛍光に反応するクリームを塗った後、箱の中に手を入れ光を当てると……。手袋は、洗い残ししやすい場所が見やすく、触って確認もできるよう工夫されたものでした！



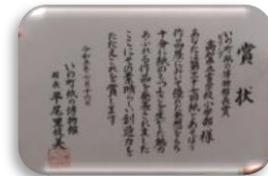
●化石移動博物館🔍

千歳化石会の先生による化石移動博物館がやってきました。たくさんの本物の化石に触れながら学習ができ、子ども達も興味津々。「北海道のこれはどこですか？」と、聞きなれない地名にも質問が飛び出していました。アイヌ地方の切り絵体験では、すてきな模様の作品ができました。



●紙とあそぼう作品展『紙の博物館長賞』受賞！

毎年開催される紙とあそぼう作品展。今年も小学部5名合同の力作「ビリーブ」を出品しました。この作品には、“世界中のみんなが助け合い、腕を取り合って暮らしていける明るい未来が開けますように”という願いが込められています。結果、見事『紙の博物館長賞』を受賞しました！昨年度に続いて表彰式に代表の児童会長が参加し、手すき和紙の立派な賞状を持ち帰りました。



●スポーツ教室①🚲

県立障害者スポーツセンターから2名の講師の先生をお招きしてスポーツ教室を行いました。ストレッチをした後、フレームランナーやハンドサイクル等、障害があっても自由に乘って楽しむことができる自転車を紹介していただき、みんなで乗り方を教わって体育館で乗りました。操作方法を覚えると、それぞれが自分で漕いで体育館の中を気持ちよさそうに走り、笑顔がたくさん見られました。



●プールでサップ体験🚣

YASU 海の駅クラブから指導者の方々とともに、大きなサップが到着。まずは、ライフジャケットを着用して水に浮かぶ練習をしました。体の力を抜いて水に上手に浮かんだ後は、いざサップへ。早速、右へ左へユラユラと漕ぎながら自由に水上を移動。プールの中では、にぎやかな声が飛び交っていました。慣れてくると、ボードの上に立つ子どもも。心地よい揺れを感じながら、水辺での活動を堪能しました。

